

Break Through

茨城県工業技術研究会だより

2015年3月 Nb22

目次

- P.1 第40回通常総会・特別講演会開催
- P.2 経済講演会「次代を拓く-若手経営者・後継者が語る事業承継」ほか
- P.3 各技術部会の活動 機械技術部会
- P.4 電子応用技術部会 材料・表面技術部会
- P.5 交流企画部会
- P.6 DVDご利用のお知らせ

—第40回通常総会・特別講演会開催—

茨城県工業技術研究会の第40回通常総会が、平成26年6月19日、ホテルテラスザガーデン水戸において開催されました。また、総会とあわせて「町工場の星、ダイヤ精機株式会社 代表取締役 諏訪 貴子 氏に学ぶ新経営改革」と題した特別講演会を開催し、ダイヤ精機株式会社 代表取締役の諏訪貴子氏よりご講演を頂き、約100名の方が参加されました。

1) 第40回通常総会

- 平成25年度事業・決算・監査報告案および平成26年度事業計画、予算案が原案通り承認されました。
- 平成25年度会員表彰が行われ、2企業の個人・グループの方が受賞されました。また、平成25年度末に退任されるまで、多年にわたり会の発展と後進の育成に尽力された前副会長の高木豊穂様へ感謝状を贈呈しました。



会員表彰受賞の方々

○製造生産プロセス・製品技術開発部門

- 平沼産業 株式会社 同時測定分析装置開発グループ 様
「滴定・水分測定(電量法)・水分測定(容量法)の3機能を使用できる装置の開発」

- 株式会社 東京電機 稲川 直也 様
「軽量小型の防災用発電装置の新規開発によるコストダウン」

○ものづくり現場を支える高度技能部門

- 双葉メッキ工業株式会社古河工場 矢澤 啓次 様
「めっきに関する高い技能で現場をリードするとともに、本研究会のめっき技術セミナー講師を務めるなど、会員企業の技能向上にも貢献」

○感謝状の贈呈

- 東洋発條工業株式会社 高木 豊穂 様
「多年にわたる本研究会の発展と後進の育成への貢献」



2) 特別講演会

演題：「町工場の星、ダイヤ精機株式会社

代表取締役 諏訪 貴子 氏に学ぶ新経営改革」

講師：ダイヤ精機株式会社 代表取締役 諏訪 貴子 氏

内容：2004年に社長就任後、自社の経営データを読み解き、取引先への対応力やコスト管理能力を高める等、様々な改革を実施されてきた諏訪社長。技術継承などにも意欲的に取り組むなど、新しい社風を構築し、育児と経営を両立させる若手女性経営者として活躍中です。これまで課題解決に取り組みされてきた経験などについて、ご講演いただきました。



Break Through

会員企業の皆様への情報提供などを目的に、茨城産業人クラブなど県内経済団体等と共催により講演会、パネルディスカッションを開催しました。

●経済講演会「研究開発でイノベーション」「変わり種企業の考え方」

(主催：茨城産業人クラブ／茨城県／茨城県中小企業振興公社／日刊工業新聞社／茨城県工業技術研究会)

- 実施日：平成26年5月20日（火）
- 参加者：110名
- 内容：

研究開発・自社製品開発に取り組む茨城県内中小企業の経営者の方々にお集まりいただき、パネルディスカッション形式でお話いただいたほか、特別講演として研究開発に取り組む興研株式会社の酒井様にご講演いただきました。



パネラー：

株式会社茨城製作所
代表取締役社長 菊池 伯夫 氏
株式会社大友製作所
代表取締役社長 友部 英一 氏
ツジ電子株式会社
代表取締役 辻 信行 氏

コーディネーター

茨城県工業技術センター センター長 武者 也寸志 氏

特別講演：「変わり種企業の考え方」

興研株式会社 代表取締役会長 酒井 眞一郎 氏

●経済講演会「日野の目指す方向と今後の取り組み」

(主催：茨城産業人クラブ／茨城県／茨城県中小企業振興公社／日刊工業新聞社／茨城県工業技術研究会)

- 実施日：平成26年11月4日（火）
- 参加者：120名
- 内容：

茨城産業人クラブの50周年を記念しまして、日野自動車株式会社 代表取締役社長の市橋様をお招きし、ご講演を頂きました。

新たに茨城県の古河へ生産拠点を移設するにあたり、日野自動車の今後の方針や地域経済等への取り組みについて、大変貴重なご講演を頂くとともに、県内産業会の方々との交流を深めて頂きました。

記念講演：「日野の目指す方向と今後の取り組み」

日野自動車株式会社

代表取締役社長 市橋 保彦 氏



Break Through

一各技術部会の活動一

各技術部会の今年度の活動状況をお知らせします。

《機械技術部会》

●「3Dプリンタセミナー」

- ・実施日：第1回 平成26年8月7日（木）
「3次元CAD紹介セミナー」
アールエスコンポーネンツ株式会社 宮原 裕人 氏
- ・第2回 平成26年11月27日（木）
「3Dプリンタ特徴紹介・実用セミナー」
3Dものづくり普及促進会 澤越 俊幸 氏
丸紅情報システムズ株式会社 泉谷 篤史 氏
株式会社セイコーアイ・
インフォテック 宮井 康幸 氏
株式会社NTTデータ
エンジニアリングシステムズ 福田 優二 氏

・参加者：延べ73名

・内 容：

新たな製造技術として3Dプリンタが注目されていますが、実際に3Dプリンタを利用するには、造形の元となる3次元モデルが必要となります。

そこで、第1回セミナーでは、モデル作製方法の1つである3次元CADの操作や、CADで作製した3次元モデルを元に3Dプリンタで造形する方法を学びました。

また第2回セミナーでは、講演や造形サンプル見学により、3Dプリンタメーカー各社の装置の特徴について学びました。

本セミナーを通じて、3Dプリンタ業界の動向や3Dプリンタの利用方法について理解を深めていただけました。



●「CAE入門セミナー」

- ・実施日：平成27年3月3日（火）
- ・参加者：8名
- ・講 師：サイバネットシステム株式会社 長澤 剛 氏
- ・内 容：

CAE（解析シミュレーション）は、コンピュータを使用して製品設計の事前検討を行うことにより、試作コストの低減やリードタイムの短縮に役立ちます。

本セミナーでは、CAEの特徴や効果的な使用方法についての基礎知識を学び、解析の実演を行いました。構造解析や伝熱解析の実演を通して、設定の手順や得られる結果を具体的に説明しました。

本セミナーを通じて、CAEの有効性について理解を深めていただけました。



Break Through

《電子応用技術部会》

●「コントローラ（プログラマブルロジックコントローラ）体験セミナー」

- ・実施日：平成27年2月25日（水）
- ・参加者：10名
- ・内 容：

生産現場の自動化に広く活用されているプログラマブルロジックコントローラ（PLC）とタッチパネルを使用した体験セミナーを行いました。

このセミナーでは、PLCでの開発方法の基礎から、自動化の実践的な例題演習までの実習を行い、操作ボタンや、表示メーター等をタッチパネル上に配置する方法なども学んでいただきました。

コンベア搬送・検査工程等のミニチュア機材を使用し、講師の丁寧な説明があったことで、参加した皆様に内容を十分に理解していただくことが出来ました。



《材料・表面技術部会》

●「めっき液管理の実習セミナー」

- ・実施日：平成26年7月18日（金）
- ・参加者：16名
- ・講 師：
有限会社カシムラ工業所 鹿志村 高道 氏
双葉メッキ工業株式会社古河工場 矢澤 啓次 氏
株式会社 山本鍍金試験機 秋山 勝徳 氏
元 茨城プレイティング工業株式会社 武石 教令 氏
- ・内 容：

本セミナーは、電気めっき作業を行う上で必要となる基本的な知識や技術の習得を目的に、めっきにおける作業工程、素材の前処理、治具の作製などを1グループ2～4名の少人数による実習形式で実施いたしました。

受講者には、ニッケル・クロムめっきと亜鉛めっき・クロメート処理、及び、中和滴定とハルセル試験を体験いただき、電気めっきへの理解を深めていただきました。



Break Through

●「海外規格（CE マーキング・RoHS 指令）セミナー」

- ・実施日：平成26年12月4日（木）
- ・参加者：45名
- ・講師：講演1
「CE マーキング(EMC 指令・低電圧指令)について」
株式会社 日立ハイテクマニファクチャ&サービス 松尾 渉 氏
- 講演2
「RoHS 指令及び国内外における規制物質の現状及び動向」
地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター MTEP 専門相談員
岡野 雅一 氏

・内 容：

講演1では、欧州において、基準適合を表示するCEマーキングについて、EMC指令や低電圧指令を中心に適合宣言に至るまでのプロセスや、適合を要する事項等についてご講演をいただき、参加者からは、期間や費用等活発な質問がありました。

講演2では(地独)東京都立産業技術研究センターのMTEP専門相談員である岡野氏を講師に迎え、中小企業にとっても対応が必須となってきているRoHS指令についてご講演をいただきました。

近年の改正ポイントや、サプライヤ等との連携、トップマネジメントによる対応の重要性について講演いただき、制限物質や技術文書の確認など多く質問がありました。

また、講演後は工業技術センターにおけるEMC指令、RoHS指令にかかる事前評価試験についてご紹介がありました。



《交流企画部会》

●「茨城大学工学部研究室訪問交流会」

- ・実施日：平成26年10月8日（水）
- ・参加者：約60名（会員9名）
- ・内 容：

講演会では、茨城大学工学部池畑副学部長より、工学部の地域・企業連携等による多様な教育研究についてご紹介いただいたほか、「ICTグローバル教育研究センターの発足」、「塑性加工科学教育研究センターの活動」、「ライフサポート科学教育研究センターの研究紹介」についてご説明いただきました。

研究室訪問では、工学部附属教育研究センター（ライフサポート科学、塑性加工科学、グリーンデバイス、防災セキュリティ技術、ICTグローバル）の各研究室や、若手研究者の研究室を訪問し、研究成果等をご紹介いただきました。



Break Through

●「会員企業見学会及び交流会」

- 実施日：平成27年2月4日（水）
- 参加者：18名
- 内 容：
今回は、会員企業の荻野工業株式会社を見学させていただきました。
同社はオイルジェットやバルブなど、自動車のエンジン部品を中心に製造しております。
最初に荻野社長より『我が社の産学官連携による新技術開発の取り組み』と題して、補助助金を活用した芝浦工業大学、茨城県工業技術センター等と連携した研究開発などに関するお話をいただきました。
続いて「いいものでなければ納めない」という社長の信念が表れている製造現場を見学しました。
最後に新分野進出などについて意見交換を行い、会員相互の意欲的な交流が図れました。



DVD・ビデオをご利用ください

工業技術研究会では、ものづくりに関わる加工技術や品質管理技術等の教育用DVD・ビデオを所有しており、会員の皆様に無料で貸し出しを行っております。教育用のテキストも添付されておりますので、今後の企業活動に是非ご利用ください。貸し出しをご希望の方は、事務局までご連絡をお願いいたします。

●DVD

- 「生産管理 実践品質管理講座」全5巻
- 「経営 ものづくり現場の基本」全5巻
- 「生産管理 工程ばらしのノウハウ」全4巻
- ものづくり日本の未来を担う「茨城の若き挑戦者たち」など



●ビデオ

- 金属の知識 全2巻
- 電気の知識 全3巻
- 切削加工技術 全3巻
- PL 戦略ビデオシリーズ 全4巻
- メカトロニクスの知識 全4巻
- ISO9000 の実際 など



発行：茨城県工業技術研究会

■事務局

〒311-3195 東茨城郡茨城町長岡 3781-1
茨城県工業技術センター内

TEL 029-293-7213 FAX 029-293-8029

■入会手続

- 年会費 10,000円
- 入会方法 事務局にご連絡ください。
- ホームページアドレス
<http://www.ibaraki-tec.com/>